

# 第11回千葉YMCAチャリティーラン



2008年10月18日(土) 船橋市運動公園にて

第11回千葉YMCAチャリティーランは、30チームが参加し、10月18日(土)に夏見台にある船橋市運動公園の特設コースで開催されました。今年の大会も、すがすがしい秋晴れのもと、陸上競技場の内外に亘り活気のある大会となりました。



《外周出口のエア・アーチも新たに》

今回も、タイムトライアル賞・宣言タイム賞のいずれかを目指し各チーム完走しました。

また、車椅子の3チームはトラックを、外周ランチームはトラックランも利用し、陸上競技場全体が大いに賑わいました。



《車椅子チームも同時スタート》

今回の特徴は、A、Bという複数チームでのラン参加が増え、互いに励まし合いランニングの喜びを感じてくれました。

また、陸上競技場入口近くでは、船橋市近郊の障がい者施設の皆さんが出店する福祉の店に加え、エコフリマ推進会の主催する協賛フリーマーケットも今回も開かれ、参加意識が一層高まりました。

今大会でも、障がい者施設のジョギングクラブの代走チーム、船橋市立船橋中学校の陸上部の代走チームが参加し、参加型イベントとしての運動が継続されてきています。

駅伝終了後は、協力企業・団体から戴いた景品等の抽選会で盛り上がりました。

表彰式では、タイムトライアル賞・宣言タイム賞・特別賞の賞状・副賞・メダルを授与をしました。



《表彰式のあとみんなで》

今回のチャリティーランの益金による支援先は次のとおりですので、ご報告します。

- ・ 船橋市を通じて市内の障がい者、福祉施設へ
- ・ 千葉YMCA障がい児キャンプ・活動へ
- ・ 全国障がい児の活動へ(日本YMCA同盟国際賛助会チャリティーラン事務局を通じて)

最後に、今回のチャリティーランへの参加に感謝申し上げるとともに、来年以降も引き続きご支援をよろしく願いいたします。

第11回千葉YMCAチャリティーラン実行委員長

長尾 昌男

千葉YMCA 総主事

三橋 和弘